



あったかハート推進週間の取組（12月）

今年度、附属小学校では子供たちに温かな心を一層育むことを重点として取り組んでいます。

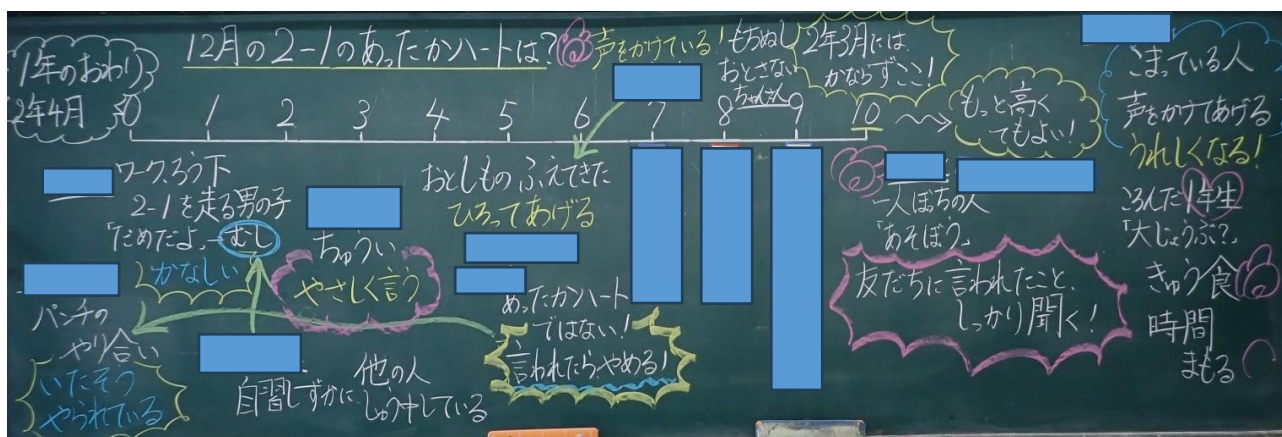
12月は、以下の内容で行いました。

月	期 間	内 容
12月	12/4（月）～8（金）	学級活動③「みんなあったかハートの学級」になるための話し合い

1 実際の授業

【2年生】

2年生は、あったかハートの育ちについて振り返りました。



4月のスタートを0として、あったかハートがどれだけ成長したかを数直線で表しながら話し合いました。「友達に優しく注意することができるようになった」「落とし物を拾ったり、困った人に優しくしたりするなど、親切な行動ができるようになった」など、具体的な出来事を挙げながら、人との関わりにおける自分の成長について発言する姿が多く見られました。

授業の終末には、「これからあったかハートをもっと大きくしていくためには、どうしていけばよいか」について自分の考えを書きました。子供の感想を紹介します。

- ・前期に比べてよいところが増えて、レベルアップしたと思います。
- ・みんなが協力したり、思いやりをもったりしたらいいと思いました。
- ・みんながルールを守り、けんかをなくしたら、もっとあったかハートになれると思います。
- ・小さなことでも、「ありがとう」「ごめんなさい」と言い合えばいいと思います。
- ・注意された人は「そうだ」と受け止めて、言い返さなければもっとよくなると思います。
- ・注意の仕方をもっとよくしていきたいです。また、注意されることを減らすために、みんなが悪いことをしないようにしていけばいいと思います。
- ・よくない行動をとってしまう人がまだいます。注意をしたらいいけれど、言い方が強すぎても優しくすぎてもよくないので、難しいと思いました。

他の学年でも、各学級のすてきなところや互いのよさを感じながら、今後どうすれば、あったかハートを大きくできるかについて、真剣に話し合いました。